



みゆき

小松市立御幸中学校

学校だより

NO. 10

令和2年9月24日

文責：校長 河南光昭

3年生の思いが詰まった激励会

昨日は小松市新人大会の激励会でした。例年とは違い、マスク着用の上ディスタンスを保つという中で、また保護者の方の参観もない中で行われました。会の形式も密を避ける、飛沫を防ぐということで、各部が舞台上であいさつをする形であったり、応援団による応援がビデオ動画であったりしました。

舞台上では各部ごとに一人ずつ、大会にかける抱負を語ってくれました。多くの選手が、「全力で」「精一杯」「チームに貢献できるように」「最後まであきらめずに」「落ち着いたプレーができるように」「優勝



を目指して」頑張るという気持ちを語ってくれました。

次のビデオメッセージでは、3年生の先輩たちがそれぞれの部活動の後輩に向け、メッセージとパフォーマンスを披露してくれました。先輩たちは、どんなメッセージを送ろうかと、あれこれ考え、悩んだことと思います。ですが、どのメッセージも後輩への励ましの気持ちと温かい心遣いが感じられる素敵なものでした。



そしてビデオの最後に、3年生有志による応援団が登場し、Y君を団長とする演舞が始まりました。きっと彼らもこの撮影のために何度も練習し、息を合わせるように取り組んだと思います。会場では大きな声が出せない分、収録の中で精一杯頑張ってくれました。



その後、生徒会代表のUさんから「今できることを考えて練習することはたやすいことではなかったはず」「当日は応援に行けないが陰ながら応援している」との言葉がありました。そして最後に、選手を代表して剣道部のNさんが「ここまで支えてくれた人たちのためにも、精一杯頑張る」と決意を語ってくれました。

私からは、試合に勝つための要素として、

Confidence(自信)

Concentration(集中力)

Coolness(冷静さ)

という3つのCが必要であり、それに加え試合当日までの体と心を整える

Conditioning(調整)が大切であると伝えました。

さあ、いざ決戦の地へ!

